

⑬熊野神社（くまのじんじゃ）

この地の守り神。

昔、南朝の落武者と思われる武大夫ぶたゆうという者が氏神として祀ったものが、後に大富部落の鎮守の神となった。

相馬・浪江線すぐわきにて朱色の鳥居をくぐり石段を登ると高台で眺望がよく太平洋が望める。



⑮愛宕神社（あたごじんじゃ） ※武勇神社（ぶゆうじんじゃ）

明治初年武勇神社と命名され武勇の神として、戦前は毎年旧2月卯の日に剣道、剣舞などが奉納された。

境内には相馬藩剣術指南役手戸旨利翁の碑がある。

